

報道機関 各位

平成17年2月18日
国立大学法人 広島大学
情報化推進部情報企画課長

2004年度後期 広島大学留学生センター日本語 研修コース 研修成果発表会及び修了式について

このことについて、下記のとおり行いますので、ご案内いたします。

記

日 平成17年3月2日(水)
時: 13時30分～ 修了式
14時頃～(修了式終了 研修成果発表会(13ヶ国17名が発表しま
後) す。)
場 広島大学教育学部 第3・4会議室
所:

(日本語研修コース概要)

日本語研修コースは、大学院に進学する留学生に対し、大学院での研究生活に必要な基礎知識・能力を養成するために、日本語・日本文化に関する集中的な教育を施すものです。

広島大学では、昭和60年(1985年)に学生の受け入れを開始し、平成2年(1990年)に留学生センターが設立されてからは、留学生センターが実施しています

4月から9月までと、10月から翌年3月までの年2期ずつ受け入れています。授業は、文法・文型、聴解、読解、文字などの日本語授業を中心に、日本文化、異文化理解、専門用語解説などの授業を組んでいます。1期あたりの授業期間は18週、総時間数は540時間です。期間の初めと終わりに、それぞれ開講式と修了式を行い、今期は第39期目で、13カ国17名が修了します。

なお、今回、文部科学省からの要請を受け、身体に障害を持つ(車椅子使用)ブラジルからの留学生を、広島大学が受け入れました。彼は、ブラジルで高校の現職教師として教職に携わっていますが、この度、日本政府(文部科学省)奨学金留学生として採用され広島大学に留学し、半年間の日本語教育を受講しました。4月からは本学教育学研究科で環境教育を学ぶこととなっています。

広島大学では、彼が居住することとなる国際交流会館をはじめとして、学内のバリアフリー体制について改めて点検を行い、受け入れ環境を整えました。

【お問い合わせ先】

広島大学国際部留学生交流グループ 山田
TEL: (082) 424-6182

[発信枚数; A4版 1枚(本票含む)]